

## 「加工向けいちご収集システムの試行」 実施要領

### 1. 目的

本県のいちご王国としてのブランド力を更に高め、地域経済の活性化を図る方策として、いちご関連商品の充実と需要の拡大が望まれる。

しかし、その原料となる加工向けいちごは、取引単価が低いことなどの理由により、必要とする量が集まりにくい状況にある。

その解決策の一つとして、生食用イチゴの生産終了後に、外部労力を活用した加工向けいちごの収穫が考えられるが、実施に際しては、運営方法等のノウハウの蓄積が必要である。

そこで、今回、主催団体が協力していちごの収穫作業を実施し、基礎データの収集と課題等の把握を行い、加工向けいちごの収集システム構築の資とする。

### 2. 実施日時

平成24年6月3日(日) 午前9時～12時(終了予定)

### 3. 場所

JA うつのみや莓専門部 上野 忠男氏 圃場  
(住所 上三川町三村 341)

### 4. 主催

JA うつのみや莓専門部、宇都宮大学農学部農業経済学科原田研究室、  
(株)雄都水産、栃木県

### 5. 内容

加工向けいちごの収穫作業、時間あたり収穫量のデータ収集、  
運営状況の把握、圃場提供者・収穫作業者の感想等の聞き取り など

### 6. 参加者

JA うつのみや莓専門部会 生産者  
宇都宮大学 原田研究室ゼミ生  
主催団体の関係者 等

### 7. その他

今回収穫のいちごを使用した加工品は、JA と大学の協力企画商品として、一般販売される予定である。

### 8. 問い合わせ

農業試験場いちご研究所(大森、米倉) TEL 0282-27-2715